

CB-E,M型 緊急遮断弁用制御盤

製品記号 CBE12-N (遮断弁制御台数:2台、電磁式用)
 CBE14-N (遮断弁制御台数:4台、電磁式用)
 CBM12A-N (遮断弁制御台数:2台、MT型電動式用)
 CBM14A-N (遮断弁制御台数:4台、MT型電動式用)
 CBM12B-N (遮断弁制御台数:2台、MR型電動式用)
 CBM14B-N (遮断弁制御台数:4台、MR型電動式用)

緊急遮断システム用

受水槽の緊急遮断システムに使用する、感震器・バッテリー内蔵の制御盤です。地震による感震器作動で緊急遮断弁に閉止を出力します。

緊急遮断弁が、電磁式の場合は、DC24Vの遮断弁閉止を出力します。緊急遮断弁が、電動式の場合は、平常時はスプリングリターン式用を除きDC24Vの遮断弁開の信号を出力していますが、感震器作動時は極性を切り換えて遮断弁を閉止します。

また、緊急遮断弁閉止時はポンプ停止も出力し、システムの状態も常時ランプ表示します。

■特長

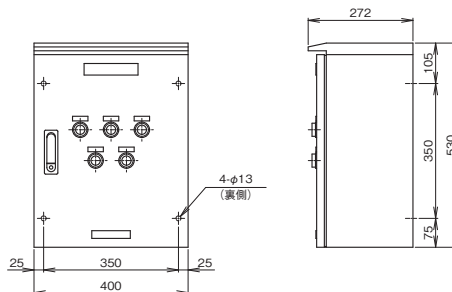
- 制御盤1台で、緊急遮断弁2台又は4台まで制御可能な機種を取り揃えています。
- 内蔵バッテリーにより、停電しても約5時間緊急遮断システムを維持します。

■仕様 (標準制御盤)

型式	EIT型用	CB-E12型	CB-E14型
	MT型用	CB-M12A型	CB-M14A型
	MR型用	CB-M12B型	CB-M14B型
製品記号	EIT型用	CBE12-N	CBE14-N
	MT型用	CBM12A-N	CBM14A-N
	MR型用	CBM12B-N	CBM14B-N
対応緊急遮断弁台数	2台		4台
受電電源	AC80~220V フリー電源		
定格容量	80VA		
保護等級	屋外・屋内兼用 (IP44)		
落雷対策	電源装置にサージ吸収回路内蔵		
バックアップ電源	DC24V (シール鉛電池、12V2個直列接続) ※		
バックアップ時間	約5時間		
充電方式 (方法)	常時充電方式 (トリクル充電回路組込み)		
内蔵電池※	CB-E12型 : PE12V 0.8Ah (3年毎交換)		
	CB-E14、M12A、M12B、M14A、M14B型 : NP2.3-12 (3年毎交換)		
感震器	作動加速度 : 200ガル (震度5強相当)		
出力	遮断弁制御出力	DC24V ※	
	ポンプ保護信号	無電圧c接点出力……………1回路	無電圧c接点出力……………2回路
	外部警報信号	無電圧、感震器作動時ON接点	
	復帰スイッチ	押しボタンスイッチ (感震器リセット用)	
表示	受電表示	緑色LEDランプ表示	
	感震器作動	橙色LEDランプ表示	
	遮断弁開閉表示	弁開表示 : 緑色LEDランプ1個 (2台一括表示) 弁閉表示 : 赤色LEDランプ1個 (2台一括表示)	弁開表示 : 緑色LEDランプ2個 (2台一括表示) 弁閉表示 : 赤色LEDランプ2個 (2台一括表示)

注1. 外径寸法は同じですが制御遮断弁の数により、表示ランプの数及び配置が異なります。
 注2. 遮断弁制御出力は、電磁緊急遮断弁閉止の場合はDC24Vの出力、電動緊急遮断弁の場合は極性切り替えによる開閉となります。
 注3. 電磁緊急遮断弁用は、バックアップ電源無しのAC制御停電時間の制御盤も製作しています。
 注4. 遮断弁の開閉表示ランプは、1台ごとの個別表示用も製作しています。
 ※MRS型 (スプリング復帰式) への制御出力は、AC100又は200Vとなり、バックアップ電源は内蔵されません。また、制御盤型式はCB-M□□S型となります。

■外形図



図は遮断弁2台用です。(4台用の寸法は同一) 質量26kg (CB-E14型の質量です。他型式はお問い合わせください。)

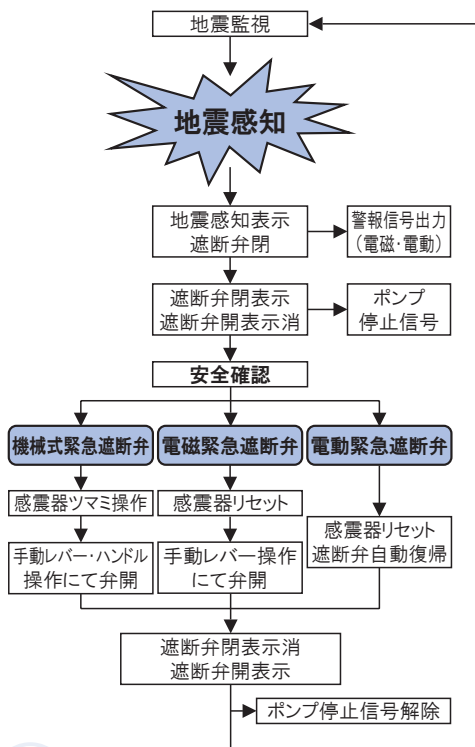


⚠注意

バックアップ電源 (内蔵電池) の交換は3年ごとに必要です。内蔵電池が消耗していると、作動しない恐れがあります。詳しくは最寄りの弊社営業所までお問い合わせください。

受水槽用緊急遮断システム

受水槽 高置水槽 給水分岐管 など 緊急遮断システムフローチャート



特長

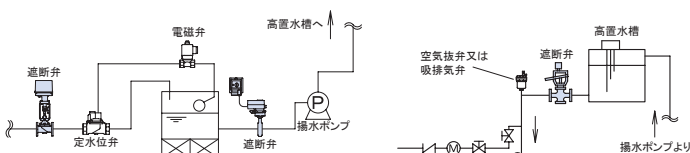
- 瞬時に作動**
感震器の作動により、瞬時に遮断しますので、水槽の水を確実に確保できます。
※感震器の作動加速度は200ガル【震度5強相当】
- 復帰操作が簡単**
感震器リセット(感震器ツマミ操作)後、
 - 電磁式及び機械式(玉形弁式)はレバーを持ち上げるだけで復帰(弁開)します。
 - 機械式(バタフライ弁式)は復帰ハンドルを回して(弁開)します。
 - 電動式は自動で復帰(弁開)します。
- 停電時※でも地震を監視・遮断**
内蔵バッテリーにより、停電時(約5時間保障)でも機能を維持します。
※機械式は感震器、駆動部がメカニカルタイプですので、外部動力設備(電気・油圧・空気圧など)、機器が不要です。(開閉信号用スイッチ付を除く)
- 新設・既設を問わず取付け可能**
水槽の材質を問いません。また、水槽出口の直近に設置するだけなので、新設・既設の水槽に取り付けられます。
- 遮断弁閉止と同時にポンプも停止**
給水ポンプの保護として、ポンプ空転防止出力を標準で設けています。
- 赤水対策で衛生的**
遮断弁本体材質は錆に強いステンレス鋼製、又は青銅製を選択できます。
※機械式(バタフライ弁式)の本体材質はFCDポリウレタン焼付塗装又はFCDナイロンコーティングで、接液部はEPDM・ステンレス鋼製で構成されています。
※バタフライ式電動緊急遮断弁の本体材質はFCDポリウレタン又はエポキシ焼付塗装及びFCDナイロンコーティングで、接液部はEPDM又はNBR・ステンレス鋼製で構成されています。

緊急遮断システムの構成

緊急遮断弁型式	復帰方法	頁
EIM型機械式緊急遮断弁	手動復帰	390~392
EIT型電磁緊急遮断弁	手動復帰	385
MT型電動緊急遮断弁(玉形弁式)	自動復帰	386
MR型電動緊急遮断弁(バタフライ式)	自動復帰	387~388

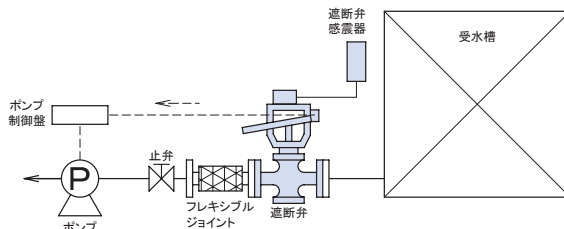
緊急遮断弁用制御盤型式	遮断弁対応台数	頁
CB型緊急遮断弁用制御盤	1台, 2台又は4台	389

システム配管例

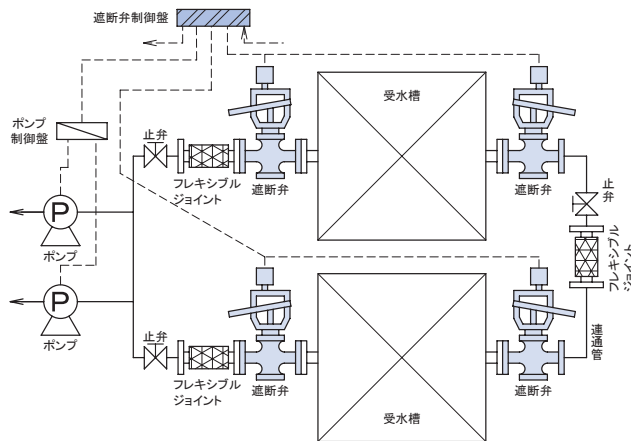


遮断弁の設置台数例

1槽式水槽の場合(機械式)
【遮断弁1台】と【感震器1台】



1槽式水槽が2基の場合(電磁式)
【遮断弁4台】と【制御盤1台】



※EIM型機械式緊急遮断弁は感震器1台で遮断弁2台同時に制御可能な緊急遮断システムも製作可能です。(納入形態は専用感震器1台と遮断弁2台となります)。詳細はお問い合わせください。